



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年-2012年 RI テーマ

■会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
■会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
■委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第23回例会

平成23年12月21日(水) サンパレス福島

■メイクアップ/21名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/46名 ■出席率/68.66%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 復興支援室 報告
林 克重 副室長
- 4 地区財団セミナー報告
高橋 勇雄 委員長
- 5 閉会点鐘

家族クリスマス・忘年会
親睦活動委員会

今月・来月のプログラム

- 11月04日(水) 福島市内7クラブ合同新年会
ホテル辰巳屋 12時30分～
福島南 RC 新年会 茶寮おりおり
- 11月11日(水) 例会終了後 第8回理事会
- 11月18日(水) ゲストスピーチ
福島大学副学長 清水 修二 先生

今週のトピックス

除染とは言うものの仮置場・中間貯蔵施設・最終処分場とこれから30年先の計画でそれぞれの場所を選定で難航しているようです。(安全神話の崩れた原発) 脱原発か？

◆ 会長あいさつ ◆ 高橋 和之 会長



本日は、姉妹クラブの東京麹町RCさまにお越しいただきまして、誠にありがとうございます。またこのように多くの会員さんとご家族の皆様にご参加いただきまして、家族クリスマス忘年会を開催できますこと、心より感謝申し上げます。

会員の皆さまにおかれましては、年末を迎えて何かと気ぜわしい毎日をお送りのこととお察しいたしますが、私もこの一週間はロータリー活動と職業奉仕で、超充実した毎日でありました。ロータリー活動の幾つかを簡単にご報告申し上げます。

15日(木)は東京日本橋4RCの福祉車両贈呈式がございました。二年前の林年度のとき、日本橋東RCさんに15名ほどでメイクアップしたご縁で、仲介させていただきました。ロータリーのご縁に感謝・感激でございます。このあと林復興支援副室長からご報告をいただきます。なお、当日の様子は、入り口の新聞記事をご覧ください。

16日(金)は、復興支援室の廣澤委員長、林副委員長、宍戸委員と一緒に、渡邊ガバナー補佐を訪問いたしました。今後の復興支援事業の説明とお願いをして参りました。

17日(土)は、郡山磐梯熱海で地区財団セミナーでした。このあと高橋勇雄ロータリー財団委員長から詳しいご報告をさせていただきます。

昨日は、「葉っぱのフレディ」福島講演の立ち上げ準備で、当クラブ復興支援室の皆さんと、地区役員に説明とお願いに、郡山市に行ってきました。この「葉っぱのフレディ」は、100歳になられました日野原先生の企画・原案のミュージカルで、11月7日に東京銀座新RC主催の「東日本震災復興チャリティ」にご招待をいただいたご縁で、福島講演の企画に発展したものです。福島県の被災された子供たちに、葉っぱのフレディ児童の明るく元気なエネルギーを共有して欲しいとの願いから、当RCの復興支援室が発起人となりまして、2530地区のプロジェクトとなるよう、地区に働きかけているものです。また、昨日の夕方に事務局に於いて、当クラブ会員でもあります太田久雄日赤福島県支部事務局長より、日本赤十字社からの感謝状の贈呈がありましたのでご報告いたします。



皆様に支えられながら、半年間の活動は、何とかこなすことが出来ました。改めて御礼・感謝を申し上げます。ご協力ありがとうございました。

東日本大震災に際して救援活動に貢献したとの事で福島南RCへ日本赤十字社より感謝状を頂きました。

◆ 復興支援室 報告 ◆

林 克重 副委員長

12月15日午後13時30分からホテルサンルートプラザ福島において、福祉車両(スロープ付き自動車)3台の贈呈式が行われました。

前年度から高橋会長に日本橋東RC様から福島支援を行いたいとの申し込みがあり今年度復興支援室が福島県社会福祉協議会と連携を行い日本橋グループへ情報をつなぎ様々な調整をしていただきました結果今回の車両贈呈となりました。

日本橋東RCへ私が会長で高橋会長が幹事の時、国際奉仕旅行として日本のRC創設者のひとり米山梅吉記念館訪問後に日本橋東RCさんへメーキャップした時の名刺交換が今回の支援実現のきっかけでした。福島南のクラブが大勢訪問した事を覚えていただいていた事に感謝しなければなりません。

贈呈式は、県社協さまで万全の準備をしていただき、日本橋東クラブ小川会長と当クラブ高橋会長のあいさつから始まり目録贈呈、感謝状の授与を3福祉施設から日本橋グループ4クラブへそれぞれ行われました。



贈呈の福祉車両と共に

優樹福祉会、甲子の里福祉会、清峰会の3施設代表から現状の報告が行われた後県社協へ移動し福祉車両を前に記念写真を行いました。

日本橋グループの会長幹事関係者の皆様は、終了後すぐ東京へ戻られました。年末のお忙しい中ご来福頂き感謝します。当クラブからの参加は高橋会長、菅原幹事、林でした。

◆ 地区財団セミナー報告 ◆

高橋 勇雄 委員長



12月17日、第二回ロータリー財団セミナーが、磐梯熱海ホテル華の湯で行われました。

従来、財団セミナーは、年1回でしたが、今年度は異例の2回目がありました。理由としては従来の財団方式が大きく見直され、切替は2013-2014年、次々年度から実施となる事から、その準備と理解を求めるための開催となった次第です。

新財団の内容は「未来の計画」というタイトルで、その背景には、これまでのスクラップ&ビルドに例えると、スクラップの部分がおろそかになってビルドのみが大きくなり、その結果様々な業務や約束事が煩雑になってしまったと言う現状に鑑み2017年、ロータリー財団創立100周年を迎えるにあたり、第2世紀へのステップとして見直しが行われたものです。

詳細につきましては、また別の機会にもうけさせて頂くとしてセミナーの報告に代えさせていただきます。

◆ 家族クリスマス・忘年会 ◆

小坂親睦委員長の挨拶に始まり、東京麹町RC会員の皆様と共に楽しい一時を過ごしました。



本日のクリスマスご案内いただきありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

東京麹町RC 辻嶋 彰様他一同
東京麹町RCの皆様と、多くの会員、御家族様のご参加に感謝して！
高橋 和之 会長
東京麹町RCの皆様 ようこそおこし下さいました。

菅原 節子 幹事
親睦活動委員会の皆様へ 本日は素敵なクリスマス忘年会ありがとうございます。
伊藤 紘一 会員
メリークリスマス！
黒羽 好夫 会員

東京麹町RCの皆さんとクリスマス会できるなんて本当に感激です。
富田 健三郎 会員
東京麹町RCの皆さん 19日は大変お世話になりました。
野地 利雄 会員

本日は孫共々楽しみにしておりました。クリスマスパーティお世話になります。
福田 順一 会員

スマイル 57,000円 累計 1,094,000円
財団・米山 39,000円 累計 1,031,000円

～ 一週一言 ～ 六験…その一

之を喜ばしめて以って其の守を験す
人間は嬉しくなると羽目を外す。しかし、人間には守らなければならない分とか節がある。それを喜ばされたくらいで外してしまうようでは人間として落第です。

安岡 正篤 一日一言より

一編集後記一

来年は震災からの復興を願って (鈴木光一)